別記様式（第６条関係）

老人ホーム入所判定審査票

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| ﾌﾘｶﾞﾅ氏名 |  | 　　　　年　　　月　　　日生（満　　　　歳） | 男女 |
| 住所（電話） | ℡ |
| 入所申請までの経緯 |
| 身元引受人氏名　（続柄　　　　　　　　　） |
| 主たる扶養義務者（続柄　　　　　　　　　） |

|  |  |
| --- | --- |
| **判断基準１****健康状態による判定** | **入院加療を要する状態でないこと。****感染症を有するものにあっては、当該感染症が他の措置者に感染することを防止することができるものであること。** |
| 判定 | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外（要入院） |
| 治療中又は治療を要する傷病等について |  |
| 感染性疾患について |  |

|  |  |
| --- | --- |
| **判断基準２****環境の状況による判定** | **家族および住居の状況等現在置かれている生活環境の下では在宅において生活することが困難であると認められること。** |
| 判定 | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外 |
| 同居者の状況 | 氏　　　名 | 性別 | 続　柄 | 職業 | 心身状況 | 課税状況 |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
| その他の親族の状況 | 氏　　　名 | 性別 | 続　柄 | 職業 | 心身状況 | 年齢 |
|  |  |  |  |  |  |
| 住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡ |
|  |  |  |  |  |  |
| 住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡ |
|  |  |  |  |  |  |
| 住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡ |
|  |  |  |  |  |  |
| 住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡ |
|  |  |  |  |  |  |
| 住所　　　　　　　　　　　　　　　　　　℡ |
| 虐待の有無 | ア　無　　　　　　イ　有　　　　　　ウ　その他 |
| 虐待の状況について |
| 家族・同居者との関係について | ア　懸案事項無し　　　　　イ　懸案事項有り　　　　ウ　その他 |
| 家族・同居者との状況について |
| 住居の状況 | ア　問題無し　　　　　イ　問題有り①家が無い　②立ち退きを迫られている③その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 住居の状況について |

|  |  |
| --- | --- |
| **判断基準３****経済的状況による判定** | **次の各号のいずれかに該当する場合****①当該高齢者の属する世帯が生活保護を受けている場合。****②当該高齢者及びその者の生計を維持している者の前年の所得につき町民税の所得割の額がない場合。****③災害その他の事情により当該高齢者の属する世帯の生活の状況が困窮していると認められる場合。** |
| 判定 | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外 |
| 医療保険の種類 | ア　国民健康保険　　イ　後期高齢者医療　　ウ　社会保険エ　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 年金・恩給等の状況 | 種類・名称等 | 記号・番号 | 支給開始年月日 | 支給金額 |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 本人の収入状況及び世帯の課税状況 | 本人の収入について収入の種類（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）収入金額　（１か月あたり　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円）本人の課税状況ア　生活保護受給者イ　町民税非課税ウ　町民税課税　　①均等割　②所得割エ　所得税課税 |
| 同居の世帯の課税状況ア　生活保護受給世帯イ　町民税非課税世帯ウ　町民税課税世帯　　①均等割　②所得割エ　所得税課税世帯 |
| 災害その他の事情 |

|  |  |
| --- | --- |
| **判断基準４****身体機能、生活能力及び社会への適応性による判定** | **生活力（日常の家事や健康管理、金銭管理、社会適応等に係る能力）に欠けているため自立支援が困難である。** |
| 判定 | ア　養護老人ホームの入所が望ましい。イ　養護老人ホーム以外の生活形態が望ましい。 |
| 要介護認定 | 要介護認定（　　　　　　　　　）有効期間（　　　　年　　月　　日～　　　　年　　月　　日） |
| 身体障害者手帳の所持の有無 | 障害名（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）手帳　有（　　　　　　　　　　　　　　　　級）　　無 |
| 聴力 | ア　支障無し　　　イ　支障有り | 視力 | ｱ　普通　　ｲ　弱視　　ｳ　全盲 |
| 服薬管理 | ア　支障無し　　イ　支障有り（　　　　　　　　　　　　　） |
| 金銭管理 | ア　支障無し　　　イ　支障有り（　　　　　　　　　　　　　） |
| 社会への適応性 | 対人関係 | ア　支障無しイ　支障有り（　　　　　　　　　　　　　） |
| 社会への適応性についてのその他特記事項 |  |
| 身体機能及び生活機能 | 歩行 | ア　できる　　イ　一部介助　　ウ　全介助　 |
| 排泄 | ア　できる　　イ　一部介助　　ウ　全介助 |
| 食事 | ア　できる　　イ　一部介助　　ウ　全介助 |
| 入浴 | ア　できる　　イ　一部介助　　ウ　全介助 |
| 衣服の着脱 | ア　できる　　イ　一部介助　　ウ　全介助 |
| 身体機能、生活能力及び社会への適応性についてその他特記すべき事項 |  |
| **判断基準５****精神状況による判定** | **精神障害、問題行動等が著しく、助言・指導又は規範による集団生活が見込めない** |
| 判定 | ア　養護老人ホームの入所が望ましい。イ　養護老人ホーム以外の生活形態が望ましい。 |
| 精神障害者保健福祉手帳、療育手帳所持の有無 | 精神障害者保健福祉手帳（　　　　　　　　　　級）療育手帳（判定　　　　　　　　　　　　）無し |
| 精神疾患又は認知症の状態 |  |
| 問題行動 | 攻撃的行為 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 自傷行為 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 火の扱い | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 徘徊 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 不穏興奮 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 不潔行為 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 失禁 | ア　無し　　イ　有り（頻度　　　　　　　　） |
| 精神状態及び問題行動についてその他特記すべき事項 |  |

|  |
| --- |
| 総合判定 |
| 【判断基準1】健康状態による判定 | 【判断基準2】環境の状況による判定 | 【判断基準3】経済的状況による判定 | 【判断基準4】身体機能、生活能力及び社会への適応性による判定 | 【判断基準5】精神の状況による判定 | 総合判定 |
| ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外（要入院等） | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外 | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外 | ア　養護老人ホームの入所が望ましいイ　養護老人ホーム以外の生活形態が望ましい | ア　養護老人ホームの入所が望ましいイ　養護老人ホーム以外の生活形態が望ましい | ア　養護老人ホームの対象イ　養護老人ホームの対象外 |
| 判定におけるその他の意見□入所措置期間をおおむね　　　　　　年間と定め、入所継続の要否について再度見直しを行う。　　　　□その他 |

「判断基準４」の身体機能・生活能力欄の判断基準

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 歩行 | 1.できる | 2.一部介助  | 3.全介助 |
| 5m程度歩ける能力があるかどうか | 支えや杖等なしで歩ける。 | 杖や歩行器を使用すればできる。壁に手をかけながら歩ける。 | 車いすを使用しなければならない。寝たきり等 |
| 排泄 | 1.できる | 2.一部介助 | 3.全介助 |
| 排泄の行為において介助が行われているかどうか | 排泄の介助や見守り等がなく自分でできる。 | 排泄の行為において見守り、確認、指示、声かけ、部分的な介助が行われている。 | 排泄の全ての行為において介助が行われている。 |
| 食事 | 1.できる | 2.一部介助 | 3.全介助 |
| 食事を摂取する行為において介助が行われているかどうか | 食事摂取の介助や見守り等がなく自分でできる。 | 食事摂取の行為において見守り、確認、指示、声かけ、部分的な介助が行われている。 | 食事摂取の全ての行為において介助が行われている。 |
| 入浴 | 1.できる | 2.一部介助 | 3.全介助 |
| 入浴をする行為において介助が行われているかどうか | 入浴の介助や見守り等がなく自分でできる。 | 入浴の行為において見守り、確認、指示、声かけ、部分的な介助が行われている。 | 入浴の全ての行為において介助が行われている。特殊浴槽を利用している。清拭を行っている。 |
| 衣服の着脱 | 1.できる | 2.一部介助 | 3.全介助 |
| 衣服の着脱の介助が行われているかどうか | 衣服の着脱の介助や見守り等がなく自分でできる。 | 衣服の着脱の行為において見守り、確認、指示、声かけ、部分的な介助が行われている。 | 衣服の着脱の全ての行為において介助が行われている。 |